



学校だより 加戸の丘 R7

教育目標「よく学び よく働き よく遊ぶ」

坂井市立加戸小学校

第5号

令和7年9月11日

2学期がスタート

長かった夏休みも終わり、2学期が始まりました。校舎に子どもたちのにぎやかな声が聞こえ、学校も本来の姿に戻りました。子どもたちの笑顔から、よい夏休みを過ごせたことが伝わってきます。心も体も大きくなったように感じております。

2学期は、6年生の修学旅行、各学年の校外学習、収穫祭やマラソン大会、そして11月には加戸小学校創立150周年記念式典と学習発表会「KADOフェス」と、たくさんの行事があります。これらの学校行事もふくめ、子どもたち一人一人が主体的に取り組むことができる教育活動を進めてまいります。保護者のみなさま、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

始業式の話から

2学期は1年で一番長い学期で、いろいろな行事があり、それらの経験を積むことで力を伸ばすことができます。

そこで、「**自分をみがく**」こと、「**周りの人と協力する**」ことを意識して、様々なことにチャレンジし、がんばっていったほしいと伝えました。

自分をみがく

協力する



150周年記念事業

11月8日(土) 記念式典の日程について

11月8日(土)に行われます加戸小学校創立150周年記念式典の日程をお知らせします。

【午前の部】

記念式典（学校関係者のみ）

学習発表会 KADOフェス（一般公開）

☆保護者引き渡し（全学年） ※下校時スクールバス運行なし

【午後の部】

昼食（お弁当持参またはキッチンカー利用）

ステージ企画（トランペット・ヒーローズ等）

スタンプラリー、バザー、サツマイモグルメ、ビンゴ大会

☆午後の部は、1～3年生は保護者と一緒に、4～6年生は3人以上のグループで過ごすこととします。

※現時点での予定です。詳細は10月にお知らせします。

11月8日(土) 日程

☆通常通り登校

9:00～ 記念式典

10:20～ KADOフェス

11:45～ 帰りの会

12:10～ 保護者引き渡し
（全学年）

12:30～ 午後の部
（昼食）

☆自由解散

16:00頃 終了

※11月10日(月)振替休日



タブレットPCが新しくなりました!

9月から1人1台のタブレットPCが新しくなり、iPadに変わりました。

これまでのタブレットPCとは違う機能も増えましたので、改めて全校集会、学級で説明をしました。また、タブレットPCを使う際のルールについても確認しました。

「坂井市タブレット端末活用の手引き」と「インターネット接続マニュアル」をプリントとHome&Schoolで配付しましたので、ご覧いただきますよう、お願いいたします。

これからの社会を担う子どもたちにとって、情報活用能力は欠かせない力のひとつです。

【情報活用能力】・タブレットPCを学習道具の一つとして扱える

- ・様々な情報を取捨選択して学習や生活に正しく活用できる
- ・情報をもとに問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりできる 等

これらの力を育成するためには、学校や自宅でタブレットPCを活用した学習を進めていくことが求められています。本校においても、タブレットPCのよりよい活用をめざし、日々試行錯誤しております。家庭学習での活用として、デジタルドリルなどの課題を出すこともあります。そのため、ご家庭での使用につきまして、使用時間や約束事などの「我が家のスマートルール」にお取り組みいただいておりますが、Wi-Fi接続の設定、保管や情報管理についても、ご協力をお願いします。

今週末より、3年生以上の学年は新しいタブレットPCを持ち帰ります。低学年の持ち帰りは、これからの学習の状況をみて行う予定です。

☆新しいタブレットPCになって

- ・当面の間、充電は学校で行います。充電器の持ち帰りはしません。なお、ご家庭のスマートフォン等の充電器の端子がタイプCでしたら充電できます。ご確認ください。
- ・使用時間制限を設け、小学校は21時～6時の間、インターネットへの接続ができません。SKYMENUの連絡帳の確認はこの時間外にお願いします。



5・6年

総合的な学習の時間

お茶の学習会

9月10日(水)、5、6年生が「お茶の学習会」を行いました。

本校では、平成30年度より、5年生の総合的な学習の時間に、「茶畑再生プロジェクト」に取り組んでいます。本校の校章（お茶の花）の由来である、加戸地区のお茶の歴史を学び、茶畑の再生を目標に取り組んでいます。

今回は、お茶づくりやお茶を味わうことについて学びたいという子どもたちの疑問や意見をもとに、株式会社 椿宗善 山口健治氏を講師にお招きして、お話をうかがいました。

お茶の葉の収穫の様子や、収穫した茶葉を「お茶」にする工程、できた「荒茶」を分けて「柳」や「棒茶」、「仕上げ茶（煎茶）」にすることなどを動画や画像を用いて説明していただき、実際にいろいろなお茶を見て、お茶の見た目の違いやにおいを確かめました。

「正しいお茶のいれ方というものはなく、自分が好きだと思うお茶のいれ方を工夫したり、いろいろなお茶やその他の食材を組み合わせたり、自由にお茶を楽しんでほしい。」という言葉に、子どもたち

もお茶への関心を深めました。また、山口氏は本校卒業生であり、小学生の頃の本校の周りの茶畑の様子やお茶の工場からのお茶を蒸す香り、秋に茶玉拾いをしたことなども話していただきました。

最後に、「葡萄の麦茶」をいただきました。ぶどうの香りと麦茶のさわやかな風味を味わい、お茶の楽しみ方を感じることができたようです。

